



全社連ニュース

4月25日(火)
(令和5年)第172号

全国社交飲食業生活衛生同業組合連合会
〒105-0004
東京都港区新橋6丁目8番2 全国生衛会館3F
電話 03-5733-1975 FAX 03-5843-7405
ホームページ: <https://zensyaren.net>

都道府県組合にフォーカス

⑤ 徳島県社交飲食生活衛生同業組合



柳本理事長

徳島県社交飲食組合は、令和3年に柳本真吾理事長（現在46歳）が就任。同世代の役員も増え、組織拡大に力を入れてきたが、その成果が表れてきた。

令和5年度の全社連会員登録は205人と前年度（120人）の1.7倍に増えた。また従来は徳島市を中心に活動してきたが、小松島、阿南に支部を創設し組織強化を

会員数が1.7倍に増える 小松島、阿南に支部が発足

図った。

会員増強では県の補助金などを使い四国放送のテレビCM（令和3年～4年）

で生活衛生同業組合をアピール。さらに4年度は全社連を通じた厚労省の対策事業補助金を使い入会説明会や非組合員も対象としたインボイス説明会等を開催。これらマクロの取り組みと「役員、会員たい」と同理事長は話す。

今後、会員増強に注力する一方、「全社連のスローガンにある明確な料金表示の徹底などに取り組み、世間の人が抱いている社交飲食業の特別視を変えていき

による個別の ATTACK が組み合わされ新規会員が増えた」（同理事長）という。

徳島県にはコロナ禍にリンクフリー関連で4回、補助金を受け集客に役立った。こうした行政との繋がりを県下の自治体にも広げようと、柳本理事長が県内市町村の首長などと面会し組合の存在をアピールすることも進めている。これは支部設立の面でも「地域の有力な業界関係者を紹介してもらえるなど有効に働いている」と話す。